

令和7年度学校評価アンケート集計結果(教職員)

【回答】 ①:よくできなかった ②:あまりできなかった ③:できた ④:よくできた

大項目	小項目	令和7年度アンケート項目	①	②	③	④	計
学校経営	学力の充実・わかりやすい授業	1 授業内容が定着できていない生徒に対して、振り返り学習を行うことができた。	4.9%	38.3%	49.4%	7.4%	100%
		2 机間巡視などを通し、子どもたちの理解度に応じた指導ができた。	0.0%	16.0%	60.5%	23.5%	100%
		3 各教科の専門性を活かし、子どもたちの進路につながる授業を行うことができた。	0.0%	11.1%	69.1%	19.8%	100%
	ICTを活用した教育の研究・実践	4 毎学期3回以上はタブレット用いた授業を行うことができた。	18.5%	33.3%	27.2%	21.0%	100%
		5 小テストなどでCBTを使用したり、デジ楽を活用した採点を行うことができた。	40.7%	16.0%	18.5%	24.7%	100%
	時代の流れに即した学校改革	6 子どもたちが社会に出たときに身につけておくべき挨拶や言葉遣い等の指導をすることができた。	0.0%	12.2%	47.6%	40.2%	100%
		7 高校を続けていくことの意義を子どもたちに話してあげることができた。	1.2%	7.3%	48.8%	42.7%	100%
		8 服装や髪型など子どもたちの身だしなみについて議論する場があった。	2.4%	23.2%	45.1%	29.3%	100%
		9 ICT機器を使用することにより、業務時間を短縮することができ、子どもたちとの会話が増えた。	12.3%	39.5%	30.9%	17.3%	100%
	進路指導の徹底	10 各科の専門性を活かした資格取得を奨励し、進路活動につなげることができた。	4.9%	21.0%	49.4%	24.7%	100%
		11 外部講師の講話や、自分たちの体験談を活用し子どもたちの進路目標になるような話があった。	4.9%	20.7%	51.2%	23.2%	100%
学力向上	・指導力の向上	12 わかりやすい授業を行うために、日頃から教材研究や研修会を企画する等、教師としての資質向上に向けて努力することができた	5.0%	16.3%	62.5%	16.3%	100%
		13 生徒の個性や特性に応じた授業を行う事ができた	0.0%	23.5%	58.0%	18.5%	100%
		14 ICT機器を利用した授業によって生徒の理解度・習熟度を高めることができた	9.9%	40.7%	38.3%	11.1%	100%
	・基礎学力の定着	15 基礎学力の定着に向けて粘り強い指導を実践することができた	1.2%	24.7%	65.4%	8.6%	100%
		16 生徒が家庭学習の習慣を身に付けるための指導や教材研究を行うことができた	6.2%	53.1%	35.8%	4.9%	100%
		17 必要に応じて個別の学習指導や添削を行う事ができた	3.8%	30.0%	51.3%	15.0%	100%
		生徒指導	・基本的な生活習慣の確立	18 生徒に対して率先して挨拶を行う事ができた	0.0%	2.4%	45.1%
19 生徒の個性や特性を尊重しながら、社会や学校のルールを遵守できる生徒の育成・指導を行う事ができた	0.0%			12.2%	51.2%	36.6%	100%
・命を尊び、心身共に健康な人材の育成	20 交通ルールの遵守、交通モラルについて生徒に理解させる指導ができた		6.1%	12.2%	53.7%	28.0%	100%
	21 生徒の人権に配慮しながら、生徒が内面に抱えている悩みに気づき、相談や適切な助言ができた		1.2%	12.2%	63.4%	23.2%	100%
	22 いじめや自殺を未然に防止する為の体制づくりや教育活動に積極的に参加することができた		6.1%	24.4%	52.4%	17.1%	100%
・自主的に行動できる意欲ある生徒の育成	23 他者への奉仕の心を育む教育実践ができた		3.7%	19.5%	58.5%	18.3%	100%
	24 校内の美化に積極的に取り組み、施設・設備を大切に扱う心を育てる指導ができた	0.0%	8.5%	59.8%	31.7%	100%	
進路指導	・進路に関する意識の向上	25 生徒の進路意識の向上を図る指導ができた	1.3%	11.4%	58.2%	29.1%	100%
	・進路情報の提供	26 教員間の連携により情報を共有し、生徒に対して進路情報を提供することができた	2.5%	18.5%	58.0%	21.0%	100%
	・進路相談の充実と環境整備	27 進路指導部及び進学室の情報をもとに、生徒・保護者からの進路相談に対応することができた	7.4%	29.6%	44.4%	18.5%	100%
特別活動	・学校行事の充実	28 生徒の意見を聞き入れ、行事を計画・実施することができた	8.9%	36.7%	44.3%	10.1%	100%
		29 行事を通して、生徒の協調性や自主性を育むことができた	4.9%	19.8%	54.3%	21.0%	100%
	・クラブ活動の充実	30 クラブ活動を通して、生徒の心身の健やかな成長を促進することができた	3.8%	27.8%	38.0%	30.4%	100%
		31 クラブ活動と学業の両立の支援に取り組むことができた	5.0%	22.5%	53.8%	18.8%	100%
	・生徒会活動の充実	32 生徒会活動を通して、生徒のリーダーシップや社会性を高めることができた	8.9%	39.2%	44.3%	7.6%	100%
		33 校外ボランティア活動を通して、地域との連携を深めることができた	19.2%	37.2%	35.9%	7.7%	100%
安全健康管理	・健康教育の推進	34 生徒の心身のバランスや健康を維持する習慣を身につけるような指導を行うことができた	4.9%	13.4%	62.2%	19.5%	100%
	・教育環境の整備	35 校内の清掃や美化活動に取り組むことができた	0.0%	7.4%	46.9%	45.7%	100%
		36 生徒の事故や怪我防止等の安全に留意した指導ができた	1.2%	13.4%	50.0%	35.4%	100%
	・教育相談	37 日々の様子や面談などを通じて、生徒の実態把握と情報共有に取り組むことができた	1.2%	18.3%	57.3%	23.2%	100%
		38 保健室やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどと連携し、生徒の悩みや相談に適切に対応することができた	7.3%	29.3%	45.1%	18.3%	100%
		39 心身の健康について、生徒・職員に十分な情報提供や相談が行われた	3.7%	29.3%	53.7%	13.4%	100%